



# アンニャ・マルクヴァルト

対象楽器	: 声楽（ソプラノ）
レッスン条件	: 15歳以上・プロアマ問わず。
レッスン言語	: 英語・ドイツ語
公式HP	: <a href="https://www.amarkwart.com/">https://www.amarkwart.com/</a>

## □ 先生からのメッセージ

### 私からの個人的なメッセージをまだ見ぬ生徒の方々へ

こんにちは、私はアンニャと申します。

私は音楽を愛し、歌を愛し、30年間以上、大きな舞台から小さな舞台まで立ち続けています。この職業で一番大事なことは、健康的な声楽の技術を身につけ、その技術を持って自分の感情や言いたいこと（言葉）を表現すること

です。技術がなければ、あなたの感情や表現したいことが、聴衆には届きません。これは私の永遠のテーマであり、目的であり、私の生徒になる皆さんとともに、探究していければと思います。

よろしく願います。

アンニャより

## □ プロフィール

アンニャ・マルクヴァルト氏は、歌曲演奏法とオペラの研鑽を積むため、ドイツのベルリンからオーストリアのウィーンへ移動。ベルリン時代には、8年間シアターアンデアパルクアウエや共和国宮殿にてコンサート活動に従事する。その後、国際的にも幅広く活動する歌手の一人へ。

オペレッタのレパートリーは、“ボッカッチョ”のイザベラ、“小鳥売り”の侯爵夫人マリー、“伯爵令嬢マリツァ”の主役マリツァ、“ウィーン気質”の伯爵夫人、“乞食学生”のラウラがあり、オペラでは、“パリアッチ”のネッダ、“売られた花嫁”のマリー、“修道女アンジェリカ”のアンジェリカ、“ファウスト”のマルガレーテ等が持ち役である。

歌曲のコンサートを、ドイツとオーストリアで定期的に行き、特にドイツ歌曲、フランス歌曲、ロシア歌曲を愛し、得意としている。ペーター・シュライヤー、マルガリータ・リロヴァ、ヴェッセラ・ズラテーヴァとテオドル・コレシ各氏のマスタークラスを受講し、さらに技術、表現を学ぶ。

ドイツにおいて、オペレッタやミュージカルのツアーにも参加し、ドイツの聴衆を魅了している。またオーストリ

アでは、ミサやヨハネ受難曲などの宗教音楽のコンサートにも出演し、レパートリーが非常に幅広い歌手でもある。

プレスや聴衆からは、『言葉がはっきり理解できる』、『感情豊かな演奏』等常々高評価を得ている。

彼女のキャリアの中での大きな舞台は、ウィーンの楽友協会、ハンブルグのエルプフィルハーモニーホール、シュトゥットガルトのリーダーハレが挙げられる。